



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)4月5日号 No.1855

## 目次

■ トムスクAIピッチデイ開催	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 7
■ 統計速報	17
2021年1～2月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績	17
2021年1～2月の日ロ貿易	18
■ トピックス	20
ウクライナをコロナ変異株流行国に指定	20
ウズベキスタンにコロナ対応の円借款	20
シベリア鉄道日欧間貨物輸送で輸送時間短縮	20
JALがモスクワ便の運航予定を発表	20
OPECプラスが増産で合意	20
NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース	21

## トムスクAIピッチデイ開催

### はじめに

2021年3月2日、ロシアNIS貿易会ではオンラインイベント「トムスクAIピッチデイ」を開催した。トムスク市はシベリア西部に位置する人口約60万人の都市だ。トムスクと日本の時差は2時間で、仮に現地企業と協業することになれば、アジア拠点の企業と同様の時間感覚でやり取りできることが魅力だ。

トムスクは、重要な学術研究機関が市内中心部に集中して立地する環境にある。密接かつ風通しの良い専門家・エンジニアコミュニティが形成されているシベリアの研究開発拠点の1つである。トムスク工科大学を筆頭に、ロシア国内だけでなく国際的にも評価の高い大学が人材育成を行い、また州政府や州内企業と協力して起業支援も行っている。他地域よりもビジネス志向の高い人材育成の努力が窺える。

トムスクには世界中の有名テック企業から開発を受託するグローバル企業が存在するほか、ITサービス等を提供するスタートアップ企業も生まれてきている。ITデジタル関連企業のなかでも、AIや業務自動化を対象とする企業が多い。

本イベントでは、トムスクから公募にて選定された6団体が登壇し、AI技術やITサービス、大学のプロジェクト等の紹介を行った。本イベントにはトムスク州政府関係者含め、日露双方で約60名が参加した。本号では、その報告要旨をご紹介しますこととしたい。